



東中だより

No. 04 令和8年 7月24日(金) 余市町立東中学校 発行

校訓…「進取」「利他」

学校教育目標

- 自律…自ら考え判断し行動する
- 尊重…多様性を受け入れ対話し解決する
- 創造…豊かな発想で新たな価値を生み出す

明日から夏休み

校長 明 村 秀 之

7月に入ってから、今年4月から気象庁が定義した「酷暑日」(最高気温が40℃以上の日)となっている地域が多くなっている報道に驚きました。まだまだ暑さの本番はこれからですので少々恐ろしい感じがします。北海道でも「猛暑日」(最高気温が35℃以上の日)が増えています。夏を楽しみたいと思うのですが、命を守る暑さ対策は必須です。

さて、本日で73日間の1学期が終了しました。子どもたちの成長した姿がたくさん見られ、うれしい気持ちになることが多くあったなあとと思っています。今年は「あきらめない力の育成(継続する力)(習慣化)」を重点としています。先月あった中体連で「あきらめないプレー」が随所に見られ、心を揺さぶられました。部活動に限らず、粘り強く物事に取り組む心と力が育ってきていると感じました。また、学習面では、できるだけ「解答用紙を埋めよう」「空欄のないように」「最後まで考えよう」とする粘り強さを感じる姿が増えてきたなあと感じています。今後、テスト結果などに少しずつ表れてくることを期待しているところです。

昨年度の学校評価結果から、「習慣」についてのアンケート項目の数値が低くなっていました。それは「学習習慣」と「読書習慣」です。何事も続けることで、そのうち取りかかることが苦にならなくなってきました。中学校の学習内容と量、授業進度のスピードは小学校のようにはいきません。自宅での復習や反復は必須となります。「学習習慣」を身につける指導を今後も引き続き、学校では取り組んでまいります。ご家庭の支援もよろしくお願いいたします。

もう一つの「読書習慣」についてですが、学校では朝読書に取り組んでいますので、ぜひ夏季休業中もご家庭で本に触れる機会を作ってほしいと願っています。読書によるさまざまな良い効果が示されています。中学生の時期では以

下の効果がよくいわれていることです。

○語彙力・読解力・表現力の向上

…日常会話では使われない言葉や、正しい文法、表現に触れることで、言葉の引き出しが増えます。文章を読み解く力が身につくため、国語だけでなく他教科の長文問題の理解にも役立つとともに、表現力の向上につながります。

○論理的思考力の育成

…物語は「起承転結」などの構成に沿って進むことが多く、順序立てて物事を考える力が自然と身につきます。いわゆる論理的に考える力の育成に役立ちます。

○集中力と自己コントロール力の向上

…本の世界に没頭することで、自然と集中力が鍛えられます。脳の疲労をリフレッシュします。

○想像力と共感力の育成

…文字だけの情報から情景を思い浮かべることで、想像力が養われます。さらに、さまざまな背景をもつ登場人物の立場に立って考えることで、他者の気持ちに寄り添う「共感力」や「思いやり」が育まれます。

○教養と価値観の拡大

…自分とは異なる価値観や文化に触れることで視野が広がり、将来の目標を見つけるきっかけになることもあります。

現在進行中ですが、ブックフレンズ、余市町図書館、PTAサポーターの皆様の絶大なる協力を得て、学校図書室の大改造を行っています。生徒会図書委員会も頑張っているところです。通いたくなる、本を手に取りたくなる空間を目指しています。ご尽力いただいている皆様にあらためて深く感謝申し上げます。

明日から夏季休業です。子どもたちの様子で何かお気づきのことがありましたら、お手数ですが学校へお知らせくださいますようお願いいたします。